

新機能および変更された機能に関する情報

・新機能および変更された機能に関する情報 (1ページ)

新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、Cisco UCS Manager リリース 4.2 (x) の新機能および変更された動作について説明します。

表 1: Cisco UCS Manager、4.2(1f) の新機能と変更された動作

特長	説明	参照先
	マルチキャストポリシーで、マルチキャストメンバーシップ要件を管理するための [IGMP ソース IPプロキシ状態(IGMP Source IP Proxy State)] が追加されました。	マルチキャストポリシーの 作成、およびマルチキャス

表 2: Cisco UCS Manager リリース 4.2(1d) の新機能と変更された動作

特長	説明	参照先
Cisco UCS 6454 および Cisco UCS 64108 ファブリック イン ターコネクトを使用したファ ブリック エクステンダ (FEX) モードでの N9K-C93180YC-FX3 をサポー トします。	Cisco UCS Manager 4.2(1d) は、Cisco UCS 6454 および Cisco UCS 64108 ファブリック インターコネクトを使用して、FEX モードのN9K-C93180YC-FX3 のサーバーポートで 25 Gbps ポート速度をサポートするようになりました。	FEX モードの N9K-C93180YC-FX3を25G サーバーポートに接続するには、Cisco UCS 6400シリーズファブリックインターコネクトのサーバポートでCL-74のFEC設定が必要です。転送エラー修正のためのサーバーポートの設定を参照してください

特長	説明	参照先
ウォッチドッグ タイマー	Cisco UCS Manager 4.2(1d) は、PFC 対応スイッチ ポートを備えた Cisco 6400 シリーズファブリックインターコネクトでウォッチドッグタイマー機能をサポートするようになりました。ウォッチドッグタイマーは、デフォルトの機能としてスロードレインを置き換えます。	ウォッチドッグ タイマー

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。